

HIT2020

～第7回「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」～

北陸情報通信協議会G空間×ICTまちづくり推進部会（部会長：飯島泰裕金沢大学客員教授）は、令和2年11月21日（土）、富山市のタワー111とオンラインによるハイブリッドで、第7回「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」をテレコムサービス協会のビジネスモデル発見&発表会北陸大会及びNICTの起業家万博・起業家甲子園北陸予選と共同でHIT2020として開催しました。

このコンクールでは、北陸3県の大学、高等専門学校などの学生を対象に、G空間情報（地理空間情報）とICT（情報通信技術）によ

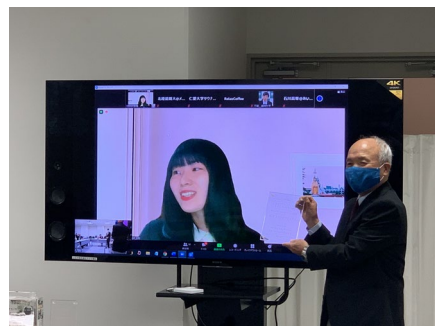
表彰式の模様



飯島部会長による授与の様様



大藪副部会長による授与の様様



出場された皆さん



審査員の方々

り自分たちの暮らしや社会を便利にするアイデアを募集しました。

最終審査では、応募があったキャンパス部門の提案の中から第1次審査で選ばれた優秀な13提案のうちから学生のプレゼンテーションを経て、「ICTまちづくり賞」及び「ICTシビックプライド賞」の各2賞、計4賞を決定しました。

北陸情報通信協議会では、引き続き同コンクールにより北陸3県の学生によるまちづくりのためのアイデア発掘を実施していきます。